

# やつじゅう

皆さまと ほうじゅをつなぐコミュニケーションツール



2022. New Year

Vol.2

年頭のご挨拶

2022. 新しい年を迎えて

特集

ほうじゅの最新リハビリテーション機器

一次救命処置（BLS）

陽翠水 with コロナにおける交流

年頭のご挨拶

## 2022. 新しい年を迎えて

ほうじゅグループを代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。年末年始は寒波に襲われ、加えて新型コロナウイルスのオミクロン株の市中感染が全国的に広がりを見せていましたが、いかがお過ごしでしょうか。

### ■新型コロナのオミクロン株

新型コロナのデルタ株についてはワクチンと治療薬、感染対策意識の高さによって、昨年12月初旬までは落ち着いていました。しかし県内では、昨年の12月20日に医療機関で、同28日には福祉施設でクラスターが発生しています。このような状況を受け、当グループでも施設の面会を制限しています。何卒ご容赦下さい。

全国の1月1日の新規感染者数は585人と増えています。その内オミクロン株は58人でした。今後は、石川県内においてもオミクロン株による感染急増に、より一層の注意が必要です。

オミクロン株の特徴は、急速な感染拡大とデルタ株より低いワクチン効果、追加接種によるワクチン効果の改善等とされています。マスク、手指衛生、換気等は効果があり、感染しても重症化しにくいようです。ソトロビマブやモルヌピラビルという新薬の効果が期待されています。これまでのデルタ株同様、気を緩めずに感染対策を行って参りましょう。

### ■2022年のほうじゅグループ

ほうじゅグループでは、地域の皆さまのお役に立てるよう、今年も様々な新たな取り組みを行う予定です。詳しくは、随時ホームページ等に掲載致しますので、ご覧ください。

芳珠記念病院では、2月に在宅復帰支援センター「奏(かなで)」の集約を予定しています。現在2カ所



ほうじゅグループ代表  
仲井 培雄

に分散している訪問看護・リハビリテーション緑が丘と居宅介護支援事業所、ほうじゅ連携室を正面玄関北側に集約します。患者さんや利用者さんとそのご家族、ケアマネジャーさんにとて、頼り生き方を伴に奏でるセンターにします。

4月には、診療報酬改定があります。重点課題は、①新型コロナウイルス感染症等にも対応できる効率的・効果的で質の高い医療提供体制を構築する、②安心・安全で質の高い医療実現のために医師等の働き方改革等を推進する、の2つです。②は、患者さんのために質の高いチーム医療ができる様、ITを活用しつつ専門職のスキルを上げていきます。

そして夏頃にかけて、健診センターを現在の1階から白山と手取川扇状地を見渡せる8階に移設し、受入定員も増やす予定です。皆さまと地域全体を健康にしたいという思いを形にします。

併設施設については、1月1日に訪問介護「ビジットケアひすい」を、G-Hillsからミニケア緑が丘に移転しました。両者の連携により多くの訪問介護サービスをご利用頂けるようになります。G-Hillsの空きスペースは、年内にデイサービス零に充て、在宅生活を豊かにする訓練を強化します。

1~3月にかけては、陽翠の里1階フロアを模様替えして、機能訓練やレクリエーションを充実させる予定です。昨年末から始めた「HAL」というロボットリハビリテーションも、陽翠の里通所リハやデイサービス零、芳珠記念病院で利用できます。興味のある方はスタッフにお尋ね下さい。

今年もウィズコロナの1年になりそうですが、ほうじゅグループのモットー「仲よく楽しく人と社会を健康に」を胸に、地域の皆さまと一緒に進みます。本年もどうぞよろしくお願い致します。



「住み慣れた家や地域でいきいきくらしたい!」あなたの想いを本気でサポート

## ほうじゅの最新リハビリテーション機器

新型コロナウイルスが日本で発生してから2年あまり。長引く外出自粛で、高齢者の身体機能の低下やそれを起因としたけが・疾病などが増加しています。当グループでは昨年11月より世界初の装着型サイボーグ技術を本格的に導入し、いきいきと暮らすための訓練をサポートしています。

世界初!

### ○装着型サイボーグHAL(Hybrid Assistive Limb)

人は身体を動かす際、「動かしたい」という意思に従って、脳から筋肉に信号が伝わります(生体電位信号)。HALは、装着者の皮膚に取り付けられたセンサーを通してこの微弱な生体電位信号を感知し、それを内蔵コンピューターが解析、装着者の動きを補助するようにスーツが動作します。HALには、腕や腰のみに装着するものから下肢全体をカバーするものまで、動作や目的に応じた様々なタイプがあります。



HAL 腰タイプ  
介護自立支援用



### ○HAL腰タイプを使ったリハビリテーション

芳珠記念病院および陽翠の里では、Cyberdyne社 HAL腰タイプ 介護自立支援用を採用し、足腰の筋力の低下が顕著な方や下肢の手術をされた方などを対象に、立ち座り動作などのリハビリを行っています。HALを使った運動を繰り返すこと、関節機能の改善や筋力の向上などが見込めます。また、脳が正しい動作を記憶することで、HALを装着しない自立した動作を促します。

#### HALの効果

HALを使用しない通常のリハビリと比べると、短期間で安定的な動作が可能となり、ご自身で立ち上がりや歩行が可能な状態まで回復することができます。



### 芳珠記念病院 上田医師からのコメント

人は、「動かしたい」という意思があっても、脳から信号を受け取った筋肉がうまく動かなければ、脳は信号を送っても動かないと思い込んでしまい、その後信号は微弱化、実際に動けないようになります。逆に言えば、「動かしたい」という意思に沿って筋肉が動けば、機能や筋力の向上に繋がる可能性があるのです。HALは、その点で有効な最新の機器です。

当院では、これらの機器はもちろん、患者さんとの対話を通して、人の想いに寄り添うリハビリテーションを実施し、地域の方々がいきいき暮らせるような街の実現を目指しています。

芳珠記念病院  
リハビリテーション科 担当医



リハビリテーション科 部長  
上田 佳史  
リハビリテーション科 部長  
富田 寛

～救急車到着までに あなたにできること～

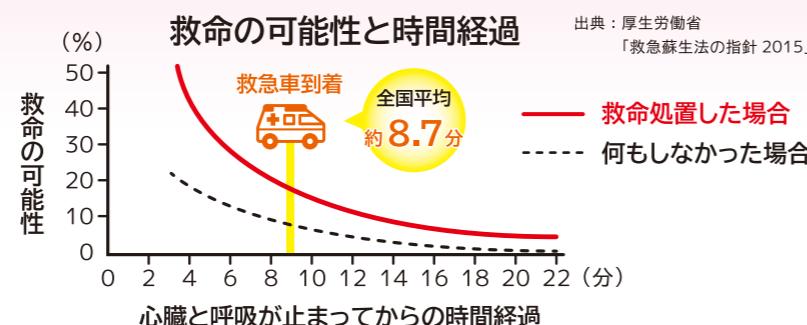
# 一次救命処置

## Basic Life Support

現在日本では、毎年 7.9 万人、7 分に 1 人が心停止により亡くなっています。もしも、大切な人が目の前で倒れてしまったら...。そんな時、救急車が到着するまでの間“あなた”にできること、「一次救命処置」について知っておきましょう。

### 一次救命処置(BLS)とは

心肺停止、呼吸停止に対して行う処置のことです。専門的な器具や薬品を使う必要のないBLSは、正しい知識と適切な処置の仕方さえ知つていれば、誰でも行うことができます。



### 救命処置の流れ

#### 1 安全確保・意識の確認

周囲と自分の安全を確保する。  
傷病者の肩を叩き刺激しながら  
「大丈夫ですか？」などと大きな声  
で呼びかける。



#### 3 胸骨圧迫（心臓マッサージ）

呼吸をしていない、または不自然な呼吸の場合は、胸骨圧迫を行う。

- 胸の中央に手の付け根を置き肘を伸ばして
- 1分間に 100 回以上のテンポで
- 5~6cm 程度沈むように
- 救急車到着まで休みなく行う



命を救うためには経験が必要です

### 救急救命講習を受けましょう

能美市消防本部では、市民向けに救急救命の実技講習を開催しています。講習の申込みや詳細については、能美市消防本部ホームページをご覧いただか、下記お問い合わせ先へご連絡ください。

お問い合わせ → 能美市消防本部 警防課 TEL. 0761-58-5119



#### [監修] ほうじゅライフサポートチーム

私たちは、ほうじゅグループ内でBLSを普及させるため、看護師・理学療法士・放射線技師など多職種で集まり活動しています。新入職員のオリエンテーションや各病棟の勉強会などでもBLS講習を行っており、全職員が実技を通してその重要性を学んでいます。



# Houju NEWS!

ほうじゅグループ内のイベントやお知らせなどを届けします

12/10

### 第15回 のみ市民公開講座



辰口福祉会館交流ホールにおいて、能美市医師会、能美市共催による「のみ市民公開講座～明日のために“がん”を知ろう～」が開催されました。15回目となる今回は、金沢医科大学病院の藤田秀人先生を講師にお迎えして、「大腸がん」をテーマにお話しいただきました。当日は、会場とオンライン視聴合わせて、70名以上が参加。日本人の罹患数第1位である大腸がんについて理解を深めました。

12/10

### 和楽仁塾11期生ファイナルプレゼンテーション

2021.12.10

人間力を高め、改革実践を担う人財を育てる院内キャンパス「和楽仁塾」11期生によるファイナルプレゼンテーションを行いました。今期は8名が参加し、新型コロナの感染拡大による1年の休止期間を乗り越えての活動となりました。8月の宣言大会で発表した改革実践提案書に沿って、各々の職場で実践内容を発表しました。



#### 和楽仁塾11期の活動

2019.12.18



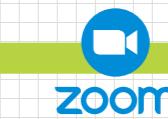
● キックオフ

2020.2.4



● 対面での最後の講義

2021.3.16



● オンラインで再開

2021.8.11



● やるぞ改革！宣言大会

改革実践

12/24

### キッズベースみどりがおか クリスマス会

KIDS BASE HIDORIGOKO



12/2-31

### 第45回 院内研究発表会オンライン

当グループの職員が昨年に学会などで発表した内容を中心に、全職員に向けたオンライン発表を行いました。発表された全6演題について、日ごろ目にすることの少ない他職種の研究内容にも触ることができます。グループ内での情報共有や知識の習得、業務の質向上へつなげています。



G-Hills 内  
他事業所でも  
**Hill's Club**  
**NEXT STEP**  
ヒルズクラブ(学童)と  
ネクストステップ(児童  
発達支援・放課後デイ)  
は合同で開催し、ホール  
で交流。また、デイサー  
ビス零では、ケーキが  
振舞われました。

DAY SERVICE ZERO

# withコロナにおける交流

新型コロナの感染拡大により、コミュニケーションを深めるための人と人とのふれあい、交流が難しくなっています。そこで、少しでも世代間や事業所間でのつながりが感じられるよう、昨年は「withコロナにおける交流」を模索しながらやってみました。今回はその取り組みの一部をご紹介します。

※各取り組みは、感染対策を行ったうえで実施しています

## 5/27 プランター菜園 種まき&稻植え



利用者さんと一緒に、キュウリやトウモロコシ、ミニトマトなどの種まきをしました。  
陽翠の里では合わせて、稻植えも行いました。

## 7/1 キッズベース 七夕飾り



紙風船飾りは、デイサービスの利用者さんが作製してくれました。



### モノの交流

イベントで使う装飾を他の事業所で作製してもらったり、保育園の子どもたちの作品をデイサービスの利用者さんにプレゼントするなど、モノでの交流を数多く企画しました。

## 7/16~ 砂場づくり

保育園や児童発達支援・放課後等デイサービスの子どもたちが遊べるように、職員と利用者さんが一緒にになり、草むしりや石拾いなどの作業を行いました。



## 7/20 9/15 11/18 オンライン法話会



能美市辰口にある誓立寺の住職にお願いし、オンライン法話会を開催。グループ内4拠点と繋ぎ、利用者さんにとっても喜ばれました。



### オンラインの交流

Web会議サービス「ZOOM」を利用して、その場に行かずとも画面を通してふれあえるようにしました。



社会福祉法人陽翠水は、地域の福祉ニーズに対応すべく様々な事業を開いています。私たちはコロナ禍の状況下でも、オンラインや様々な手法を用いて地域ボランティア団体とも連携し、地域貢献を目指していきます。今後ともご支援ご鞭撻の程よろしくお願いします。

介護老人保健施設 陽翠の里  
事務長

越村 和広

## 8/31 のみ子ども食堂 in G-Hills



一昨年はコロナで開催できなかった子ども食堂を再開。感染対策の為、家に持ち帰るお弁当形式としました。お弁当に使用したお米や肉、野菜などは、地域の方々に寄付していただきました。

## 10/3 10/8 稲の刈取り



陽翠の里 G-Hills

学童の子どもたちが収穫した稲は、デイサービスの利用者さんに脱穀してもらいました。お茶碗に2杯分くらいのお米が取れました。

## 11/18 G-Hills サッカー教室



学童の子どもたちを対象にしたサッカー教室を開催。金沢市内のサッカークラブでコーチをしている陽翠の里のスタッフが指導しました。

## 10/11 防災のお話



能美市危機管理課の職員をお招きし、地震など災害時の対応についてお話を聞きました。クイズ形式のアニメや、非常用のトイレ・ベッドの組み立て、非常食のパンの試食などを通じて、楽しみながら学びました。

## 10/19 キッズベース 運動会ごっこ



保育園の運動会では、看板や飾りつけを他事業所の利用者さんに作製してもらうことで、交流を図りました。



## 11/5-7 第17回 能美市総合文化祭



陽翠水として能美市総合文化祭に利用者さんの作品を出し、地域の方々に見ていただきました。

### G-Hills おさんぽギャラリー

G-Hillsでは、館内に利用者さんの作品を展示するスペースを設けました。



### 場所の交流

職員や利用者さんが使う通路をギャラリーとして作品展示を行うことで、他事業所に行ったり直接会うことができなくても、各事業所の取り組みが感じられるようにしました。



共生型福祉施設 G-Hills  
統括管理者

下崎 哲也

# 芳珠記念病院 外来診療担当医表

2022  
2

受付時間 午前 … 7:45 ~ 11:30 . 午後 … 13:30 ~ 16:30

診療時間 午前 … 8:45 ~ 12:30 . 午後 … 14:00 ~ 17:15

■ 診療時間以外の時間帯は、救急外来での診察です

■ 紹介状持参の方を優先的に診療しています

■ 日曜、祝日、第1・3土曜日は終日休診です



医師の都合などにより休診・代診となる場合があります  
事前にお電話でご確認のうえ、ご来院ください

診療科		(月)		(火)		(水)		(木)		(金)		(土) 第1.3休診	
		備考欄	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科系	一般内科	初 診	青島		米谷(充)		内田		朝戸		杉田		担当医
		再 診 予約優先					青島①③	青島			青島	青島④	
	糖尿病・代謝内科 内分泌内科	浅野	若山	若山	臼倉	浅野	若山	臼倉	米田		米田	臼倉	
		木村				臼倉①③	青野①③	①③⑤			②④	米谷(充)	
	循環器内科	井野	杉田	井野		杉田		井野		井野		若山②⑤	
	血液内科			山崎			畠田					森	
	腎臓内科	内田				蔵島					内田		
	リウマチ科									朝戸	朝戸		
	呼吸器内科			小川						大倉			
	脳神経内科	松井				松井							
内科系専門外来	消化器科	初 診	上田(博)①③⑤ 仲井②④		上田(博)		坂口		林		中村(文)		渡辺
		再 診 予約優先	仲井①③⑤ 上田(博)②④		渡辺		上田(博)		渡辺		渡辺		小坂
	小児科	初・再診	米谷(博)		米谷(博)		久藤		米谷(博)		久藤①③ 米谷(博)②④⑤		
		予約・紹介のみ対応		米谷(博)		米谷(博)			米谷(博)		米谷(博)	米谷(博)	
	放射線科	完全予約	山本(幾)	金大医師	山本(幾)	山本(幾)	山本(幾)	金大医師	山本(幾)	山本(幾)	山本(幾)	井田	山本(幾)
		核医学完全予約							虎谷				
	がん化学療法内科		鈴木(千)		矢野		竹内		小谷		鈴木(千)		
	原発性アルドステロン症外来	完全予約									臼倉		
	禁煙外来	完全予約				安井							
	慢性腎臓病外来	完全予約									内田		
	緩和ケア内科外来	完全予約									吉光①③		
	もの忘れ相談外来	完全予約							村井①③⑤ 上田(佳)②④				
	パーキンソン病外来	予約優先	松井										
外科系	一般・消化器外科	初・再診	羽場		吉光		吉光		吉光		羽場		吉光②④ 羽場⑤
		再 診	加藤		加藤		佐久間		羽場		10:30~ 佐久間		加藤④⑤
	呼吸器外科							浦本					
	整形外科	初 診	松田		辻		松田		辻		松田		松田②⑤ 辻④
		再 診 予約優先	10:00~ 辻		松田		辻		10:00~ 松田		辻		中村(孝)
	脳神経外科	予約優先	上野		上野		南部①③ 吉澤②④		上野		上野		金大医師
	産婦人科		西本	西本	西本		西本(要確認)		西本	西本	西本		西本
	泌尿器科	予約優先	水野		9:30~ 角野		水野		水野		水野		水野
	耳鼻いんこう科		金大医師		金大医師		金大医師		金大医師		金大医師		金大医師
	眼科	完全予約 (月~金)	安藤		安藤		安藤		安藤		安藤		金大医師
形成外科・美容外科	皮膚科		三宅	~15:30 三宅	三宅	~15:30 三宅	三宅	三宅	~15:30 三宅	三宅	~15:30 三宅	金大医師	
	出雲崎	出雲崎					島田			小室	~16:00 小室	金大医師	
	西出	西出	西出	西出	西出	西出	西出	西出	西出	西出	西出	西出④	
	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋②	
	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)②④	
外科系専門外来	胸部腫瘍外来	予約優先						浦本					
	大腸肛門外来	予約優先									藤田		
	乳腺外来	予約優先										井口	
	創傷ケア外来	予約優先	出雲崎										
リハビリテーション科			上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)①③⑤	上田(佳)	上田(佳)①③⑤	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)②④
総合診療		初 診		佐久間		上田(博)		上田(博)		若山			
									小坂		佐久間		

ほうじゅグループのモットー「和樂仁」  
仲よく楽しく人と社会を健康に

医療法人 社団 和樂仁

ひすいすい  
社会福祉法人 陽翠水

信和商事株式会社

芳珠記念病院  
ホームページ



[www.houju.or.jp/](http://www.houju.or.jp/)

陽翠水  
ホームページ



[hisui.or.jp/](http://hisui.or.jp/)

houju  
Houju ● Group

ほうじゅグループ 広報誌「ヤッほう」Vol.2

(2022.1.24)

発行・編集

医療法人社団和樂仁

芳珠記念病院 ほうじゅグループサポート室

〒923-1226 石川県能美市緑が丘 11-71

TEL. 0761-51-5551 (代)

E-Mail. [info@houju.or.jp](mailto:info@houju.or.jp)

202201-2-174